



緑と彫刻のある町



津奈木保育園のもちつき大会

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

- 1月の行事**
- 1日 元旦
  - 3日 成人式
  - 10日 三種混合予防接種
  - 13日 三太郎駅伝
  - 14日 成人の日
  - 20日 両あげ大会

2002  
Vol.432

1

Public Relation  
2002/1

発行 ■ 熊本県津奈木町役場  
編集 ■ 企画課

T E L 091-666-1728  
熊本県葦北郡津奈木町大字小津奈木2123  
印刷 ■ 旭印刷株式会社

ひらきた りょうか  
**開田 涼香ちゃん**  
(日当地区)  
平成12年6月7日生まれ

パパから一言  
我家のおてんばパワフルお嬢さんです。十夢兄ちゃんと仲良くね。

のうやま りき  
**農山 力くん**  
(中尾地区)  
平成12年7月23日生まれ

ママから一言  
おんぶ大好き！牛乳大好き！じい、ばあ大好き！の力です。

ご寄附・ご芳志お礼  
(敬称略)

◎美術品取得基金へ  
水俣市 山下 直美  
◎社会福祉協議会へ  
【香典返し】  
地区名 世帯主 故人  
日 当 土手本 豊一 キフ  
大 泊 増田 正 好明  
平 国上 村上 シズカ 敏男  
水俣市 山下 ミ工 博

以上の方々から香典返しとして金一封をご寄附いただきました。ご意志に添い有効に活用させていただきますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

町の人口と世帯数  
(平成13年12月1日現在)

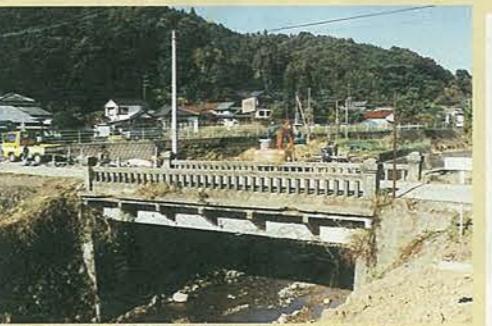
人口総数	5,953	(± 0)
(男)	2,865	(+ 1)
(女)	3,088	(- 1)
世帯数	1,982	(+ 1)

●●募集します●●  
「赤ちゃんこんにちは！」に掲載を希望される方は役場企画課までご連絡ください。対象児は町在住の2歳未満児です。 ☎ 78-3111 (223)

へんしゅう後記

昭和3年に架けられた大手橋が架け替えられることになりました。右上の旧大手橋の写真はなかなか貴重なもので、橋の向こうに見える田んぼの辺りに国道3号線が通ることになります。私の親も生まれていない時代の写真ですが、なぜか懐かしく感じます。  
(Tommy)

昭和3年に架けられた大手橋が道路拡幅工事で架かっています。新しく架け替えられることが決まりました。昨年末、すでに橋は取り壊され、現在は仮設橋が中尾地区を中心に入り、人々の生活を支えてきました。大手橋は今年4月末に完成の予定です。



12月11日、鶴野慶昭さん  
他5人の受賞を祝う記念祝賀会が温泉センター四季彩で開かれました。授賞者を代表してあいさつに立った鶴野さんは、名誉ある授賞の喜びを胸にお礼の言葉を述べていました。



**授賞記念祝賀会開催**

さようなら  
**大手橋**  
73年間ありがとう

「昭和3年完成間近の旧大手橋」

# 西川町政3期目 2002年の津奈木を語る

西川町政もいよいよ3期目。暗い話題が多く、景気の先行きも不透明な今、町政の舵取り役を担う西川町長に津奈木町の未来を託して話を聞いた。

**流活化** 入人口を増やし活性化を図る

新幹線の駅が平成16年度に開業予定になっていますが、駅ができるということは色々なビジネスチャンスが生まれるということです。福岡など県北に目を向けていることから、企業の営業所や支店が、土地代があまり高くなない津奈木でできる可能性があり、国道沿線の発展が望めます。また、西回り自動車道が昨年、日奈久まで開通しました。平成16年頃の田浦までの供用開始に向かって工事が進んでいます。実現すれば、交通の便が非常に良くなり、四季彩、グリーンゲイト、文化センター、美術館、舞鶴城公園、総合運動公園、と見えた場合、津奈木町は非常に遠いという印象があります。現在は熊本市から見ても、津奈木町は非常に遠いといふ印象があります。その整備を見越して美術館などもつくりました。また、重盤岩周辺を林野庁で行っている生活環境保全林整備

本当に良いことがあります。運営は町の職員以外に、婦人会のみなさんに安い日当でやっています。いま婦人会のみなさんにおかげで経費が大幅に節減できています。現在の総来館者数は約1万5000人で、当初の目標、2万人は達成できそうです。ただ、モノレールの乗車率が予想よりも低いので、今後PRを強化して、町外の方々の流入を促進し、四季彩やグリーンゲイトやふれあいの店の方へ誘導して行きたいと思います。

また、今まで合併して吸収された所の多くはあまり発展していないように思いました。目の前の飴を食べたために、将来、生活に不便をきたすことがあります。私は経済効率だけを理由とした合併には反対です。どうしていつもくらなければならぬません。合併を考える前に国家像というものがなければならぬと思います。私は経済効率だけを理由とした合併には反対です。どうしていつもくらなければなりません。合併を望んでいたが、昭和40年以降は、ほとんど合併が行われていません。なぜでしょうか。やはり、住民の多くが合併を望んでいないのではないかと私は市町村合併は、国の枠組みで決めるのではなく、そこでの住民が決めるべきことだと思います。今の合併は、経済的側面のみで地理的側面が考えられていません。

## 西川町長 ふだんは?

Q 奥様とあまり会う時間が長いようですが寂しくありませんか?

これは、単純明快何事にも「誠実」です。しかし、多少冒険心が足りないので、それは養わないと困ります。とにかくフラフラせずに筋を通すことを心がけています。

Q 生活信条は?

これは、手料理をいつしょに食べ、手料理をいつしょに食する時には幸せを感じます。また、女房を通じて各省庁の考え方など国の動きがはやくわかり町の行政にいかせるので、話を聞くのも楽しみです。

Q 時々スーパーでお見かけしますが・・・

今は男性が買い物かごを下げてスーパーへ行つても恥ずかしい時代ではありません。男も料理ができないとダメだと思います。最近は物価に敏感になります。

起きて新聞を読み、政治座談会のようなものを聞き定をやります。今の時期は植木の剪定をします。今年は植木の剪定をやります。また、グリーンゲイトや四季彩、美術館の入客状況の把握に行きます。後はのんびりとテレビのスポーツ番組を見るのが好きです。そうそう、今猫が3匹、犬が1匹、鯉が50匹いるのでこの世話を一番忙しいですね。

事業で2億4千万円ほどかけて整備しています。現在は健康志向が盛んであります。都会の人たちは、温泉に入ったり、美術鑑賞をしたりといった時間の過ごし方を望んでいます。したがって、施設と自然を十分に連動させながら外部から津奈木町を訪れる方々を満足させ、流入人口を増やして行きたいと思います。流

入口が増えることによって、色々な経済活動が生まれてきます。将来的にはデコボンを活用して民間活力が16年頃の田浦までの供用開始に向かって工事が進んでいます。実現すれば、交通の便が非常に良くなり、四季彩、グリーンゲイト、文化センター、美術館、舞鶴城公園、総合運動公園、と見えた場合、津奈木町は非常に遠いといふ印象があります。現在は熊本市から見ても、津奈木町は非常に遠いといふ印象があります。その整備を見越して美術館などもつくりました。また、重盤岩周辺を林野庁で行っている生活環境保全林整備

いうわけでもありません。当然、なるべく持ち出しが少なくなるように運営しなければなりません。4月から小・中学校が週5日制になります。今、20世紀を振り返って見ると、経済を最優先に歩んできたように思います。その為に、おざなりにされ、失われたものも、多いのではないかとおもいます。美術館を文化の発信基地とし、町内の子供たちに、教科書からは学べないようなものを学ぶ機会を与えることが大切だと思っています。感性は人によりさまざまです。1に1を足しても2にならないのが感性です。津奈木の未来を担う

子供たちにはこの感性をぜひ思っています。人間の感性がつくりあげた作品と自然がつくりあげた重盤岩、もちろんからと言つて無尽蔵にお金をつき込んで良い場所となっています。ヨーロッパの多くの国では、小さな村にもオペラ劇場があり、住民の語らいの場となっています。日常生活の中に芸術が生きている、そんなヨーロッパ社会のよろんな精神構造になつたらいいんじゃないかと思っています。



12月

## 区長さんが 交通安全 リーダーに

12月10日、役場で水俣警察署長と交通安全協会会長から町内の区長22人に地域交通安全リーダーの委嘱状と反射材付きジャンバーが手渡されました。これは増加する高齢者の交通事故に歯止めをかけようとして、区長に協力を求めた県内初の取り組み。水俣警察署長も各区長の啓発活動に期待を寄せていました。



## みんなで楽しく お魚料理教室

12月14日、魚料理教室が改善センターで行われました。これは魚料理をもっと食べてもらおうと食生活改善推進協議会が開いたもの。今回12人が参加。ちらりめん豆ごはん、白身魚のフルーツあんかけ等、魚を使った料理に真剣に取り組んでいました。



## ダンプとショベルで 奉仕活動！

11月18日、熊本県建設業協会芦北支部青年部による奉仕活動が、津奈木小学校で行われました。この活動は、自分たちの持つ技術をいかして地域に貢献しようと、昨年から始めたもので、今回で2回目となります。重機やダンプカーによる校庭の整備を行った6社（平国野崎建設・野崎土木・村上建設・新立産業・坂口建設・南興建設）の参加者うち、野崎武寿さんは「地域のお役に立てれば幸いです。来年も続けたいと思います」と述べていました。



## 未津奈木の 未来を考える

11月22日、「津奈木町の明日を考える青年の集い」（商工会青年部主催）がグリーンゲイトで開かれました。これは町内及び近隣の各団体に所属する青年部を中心に本町の若者に集ってもらい、それらの現況、希望等を話し合い、交流を深め、将来の地域の方向性をいっしょに考えていこうというもの。2回目となる今回は、一市三町の青年部からも参加者を迎えて、市町村合併をテーマに活発な意見交換が行われました。

あまり明るい話題がないように思えた昨年ですが、津奈木町に関して言えばそうでもなさそうです。2001年を振り返って、毎月の主なニュースを取り上げてみました。

### 1月 熊日三太郎駅伝で健闘

恒例の三太郎駅伝が行われ、中学の部で津奈木中学校が5年連続の準優勝を果たしました。

### 2月 1人暮らし老人交流会開催

温泉四季彩で1人暮らしのお年寄り約100人が参加して交流会が開かれ、津南保育園の園児たちがお遊戯や歌を披露しました。

### 3月 日比野克彦講演会＆ワークショップ開催

つなぎ美術館開館記念として、文化センターで東京芸術大学助教授日比野克彦氏の講演会とワークショップが開かれました。

### 4月 つなぎ美術館オープン

平成10年から建設を進めてきた「つなぎ美術館」がオープンし、美術館と舞鶴城公園を結ぶモノレールも運行を開始しました。

### 5月 ホームページ開設

津奈木町のホームページが開設されました。

### 6月 水俣市・芦北郡各町対抗陸上競技大会

総合グラウンドで開かれた同第29回大会で総合第2位となりました。

### 7月 西川町政3期目スタート

西川裕町長が無投票で3期目の当選を果たしました。

### 8月 競舟大会・野球大会大泊地区ダブル優勝

競舟大会、野球大会で大泊地区がダブル優勝を果たしました。

### 9月 敬老会開催

70歳以上のお年寄り1283人を対象に、津奈木・赤崎・平国で敬老会が開かれました。

### 10月 郡市中体連陸上競技大会総合優勝

同大会で津奈木中学校が堂々の2連覇を果たしました。

### 11月 恒例クロスカントリー大会開催

恒例ふれあい祭りの人気イベントクロスカントリーが開かれ、564人がスポーツの秋を満喫しました。



昨  
年  
の  
主  
な  
で  
き  
こと

